

写真や動画の投稿から個人が特定される危険

何気なく撮影したその写真や動画もSNS等に投稿したことで、個人が特定される危険があります。思いがけないトラブルに巻き込まれる可能性があるため、注意が必要です。SNSに写真を投稿するのは、自宅の玄関前に写真を貼ったり、知らない人に写真を配って回ると同じ行為だという事を知っておきましょう。

特定されてストーカーや空き巣被害にあうことも

ストーカー

SNSから個人が特定されてストーカー被害にあった・・・



この生徒は
〇〇学校の生徒だ。



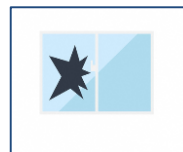
知らない人に声を
かけられるようになった。

空き巣の被害

夏休みなどの大型連休は家にいないことが
バレて・・・



今は夏休みで
自宅には誰もいないぞ



空き巣被害
家がいたずらされていた



複数の投稿の組み合わせで、個人を特定することができる



一見何気ない風景や、どこにでもありそうな街中で撮った写真であっても、電柱の広告／お店の名前／周囲に写る車のナンバー／特徴的な建物等の情報を組み合わせると、場所の特定をすることがあります。また、その情報を悪用する人もいます。



ほかにも、「今日は体育祭だった」などの行事やイベントのコメントから、学校を特定することもできるので、リアルタイムの投稿は避けるほうが望ましいでしょう。

家庭でのルールづくり

- ・SNSへ写真や動画の投稿は避ける。(未成年の行動の責任は保護者が負わなければなりません)
- ・投稿する場合は、保護者に確認するなど、保護者に見せられないような写真は投稿しない。
- ・個人情報特定されるものは、絶対に投稿しない。(自分のものも、友達のものも)
- ・SNSを使用する際は、位置情報はオフにする。



保護者の皆様へ SNSは正しい使い方をすれば非常に便利です。しかし、大人であっても正しく使うことは難しいです。それを中・高生に持たせるには、それなりの制限が必要であり、すべて子ども任せにはできないことを前提に、使い方のルールを各家庭で決めましょう。

「北九州市SNS相談」



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

チャットで学校やお家での悩みなどをカウンセラーの人に「相談すること」「学校に知らせること」の2つができるよ。自分の名前を伝える必要はないので、困ったときは安心して利用してね。

LINE



Web

